社会	会資本総合整備	備計画 社会資本整	· 蛋備総合交付金						令和	07年02月10日
計画の行	名称 27 物流・交流	â拠点や工業団地等へのアクセス i	道路整備(第二期)							
計画の類	期間 令和05年	度 ~ 令和09年度 (5年間)					重点配分対	象の該当	0
交付対	村象 佐賀県,佐賀市	5,吉野ヶ里町						·	•	
計画の目	目標 物流・交流拠	点、工業団地等の整備と連携し、	当該箇所へのアクセス道路を整備	着することにより、ストック 気)果を高め、雇用創出や地域産業	《の活性化を図ると共に、県内の	交通基盤ネットワークを	を強化する。		
全体事	事業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	4,350 A	4,350 B	0 C	0 D	0 効果促進事業費	の割合 C / (A + B + C	+ D)	0 %
				計	画の成果目標(定量的指標)					
番号		的指標の現況値及び目標)現況値及び目標値							
田つ		定量的指標の定義及び算定式 中間							最終	目標値
						R5当初			R9末	
1	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間をR9までに	こ5%短縮		R5当初			R9末	
		工業団地等と主要幹線道路等を結 工業団地等と主要幹線道路等を結				R5当初	%		R9末 5%	
	物流・交流拠点、		ぶ整備区間の走行時間を測定し、		-3		%			
	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間を測定し、		- 3		%			
	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間を測定し、		- 3		%			
	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間を測定し、		T &		%			
	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間を測定し、		-3		%			
	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間を測定し、		- 5		%			
	物流・交流拠点、	工業団地等と主要幹線道路等を結	ぶ整備区間の走行時間を測定し、		7-8		96			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	_

Ě																
-		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	番別っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /		施期間 (年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		作里力」「	作生力」 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R05 R06	R07 R08 R09	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待る	される効果										
		備考	1						T	T						
	A01-001	道路	一般	佐賀県	直接	佐賀県	都道府	改築	(一)中原鳥栖線 下野	現道拡幅 L=1.0km	鳥栖市			1,073		-
							県道		工区							
	A01-002	道路	一般	佐賀県	直接	佐賀県	都道府	改築	(一)神埼北茂安線 吉	現道拡幅 L=1.7km	吉野ヶ里町			2,000	1.8	T -
							県道		野ヶ里工区							
	A01-003	道路	一般	佐賀市	直接	佐賀市	市町村	改築	(他)上戸田川上線 佐	現道拡幅 L=0.4km	佐賀市			100		T-
							道		賀市工区							
				·												
	A01-004	道路	一般	吉野ヶ里	直接	吉野ヶ里町	市町村	改築	(他)西石動・上三津東1	現道拡幅 L=0.4km	吉野ヶ里町			47		T -
				町			道		号線 石動工区							
	A01-005	道路	一般	吉野ヶ里	直接	吉野ヶ里町	市町村	改築	(他)下中杖東線ほか1路	現道拡幅 L=0.32km、歩	道空 吉野ヶ里町			230		-
				町			道		線 豆田工区	間の確保 L=0.40km						
	A01-006	街路	一般	佐賀県	直接	佐賀県	S街路	改築	(都)鹿島駅組知線ほか	現道拡幅 L=0.2km	鹿島市			900		T-
									1 路線							
					T						小計			4,350		T
											13 HI			.,		

1

案件番号:

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名				(年度) R08 R09		費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																
		備考					_									_		
											合計					4,350		
					•						•		•			•		
													I					
			1 1		1		1				1		1					
							1											
					1		Т											
						Г										1		
							1											
							Т		T		1			T		1		

2

案件番号:

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R05	R06		(14.47313)
配分額 (a)	359	630		
計画別流用増 減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	359	630		
前年度からの繰越額 (d)	263	262		
支払済額 (e)	359	420		
翌年度繰越額 (f)	263	472		
うち未契約繰越額(g)	15	43		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	2.41	4.82		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				